

新しい蓮田の未来を創ります!

市民クラブ未来

蓮田市議会報告

2025.1月号
Vol.7



会派代表 3期

菊池 よしひと

蓮田市大字蓮田1032-5
TEL・FAX:048-768-8381

建設経済委員会委員長



2期

斎藤 斉

蓮田市東1-4-21
TEL・FAX:048-768-4308

民生文教委員会委員
埼玉葛斎場組合議会議員



1期

武藤 やすし

蓮田市大字黒浜3110-35
TEL・FAX:048-764-2662

民生文教委員会委員
議会運営委員
蓮田白岡衛生組合議会議員



副議長 2期

はたくにお

蓮田市馬込1-350-8
TEL・FAX:048-764-0998

総務委員会委員
(副議長は慣例により会派に属さないこと
となっていますが、本会派設立の経緯か
ら共に報告させていただきます。)

あけましておめでとうございます。

皆様には穏やかな新年をお迎えのことと存じます。日頃より**市民クラブ未来**の活動にご理解とご支援を賜り心よりお礼申し上げます。蓮田市の「20年近く変わり映えしない現状維持の市政」「市民の民意を正面から受け止めず規定方針を頑なに押し通す市政」に対して、今こそ市民の皆さんの声や願いを結集し、「**現状を変え、市民の幸福第一の市政を実現する**」ためにこれまで以上に努力邁進してまいります。

会派議会報告

議案第64号「教育長の任命について」

これまで4期12年間教育長を務め令和6年12月に任期満了となる西山通夫氏を、5期連続で令和7年1月から3年間教育長に任命するというもの。

【武藤やすしの質疑】

ここでは長期人事停滞の弊害と人選検討について質したところ、市としては「15年間教育長を続投することが必ずしも弊害をもたらすものではない」「西山氏が最適と考え、外部人材を含む他の人材の選任については検討していない」ことが明らかとなりました。

【会派メンバーの反対討論】

菊池よしひとは、5期15年長期の弊害及び各学校のトイレの洋式化が近隣市町より遅れていることなどの学校老朽化への対応の遅れ、またサブアリーナ建設による財政面での影響は非常に大きいこと等から、小学生の子どもを持つ保護者の立場からも**教育長の交代を求めました。**

武藤やすしは、15年もの長きに渡って同じ人が教育行政トップを務めることで「人材育成・登用の機会が減少する→後継者が育たない→組織の進化が止まる」「組織長の行政方針に物申すことが難しくなり組織の革新やチェック機能が失われる」ことから、市政の継続的な進化・発展のために新しい人材を登用すべきとして**議案に反対しました。**

この議案に反対した議員:斎藤斉、武藤康史、秦邦雄、菊池義人、湯谷百合子、**その他の議員は本議案に賛成しました。**

菊池よしひと 一般質問

令和6年12月定例会では「国指定史跡黒浜貝塚」、「市内公共施設の老朽化対策」「学校施設の修繕費」「入札制度」について質問をしました。市内の公共施設は築40年を超えた建物が多数あり、今後の方針を計画的に効率的に行っていくかなければならないとの立場からです。

これまで私は予算の面から、利用者の立場から公共施設に関しては修繕や改修について多くの質問をさせていただきましたが、どの公共建築物をいつ改修を行うなど明確な回答はありませんでした。今議会では市内建築物でも老朽化が著しい施設について再度質問を行いました。



老人福祉センター



コミュニティセンター



勤労青少年ホーム



農業者トレーニングセンター

質問 コミュニティセンター、西新宿会館、勤労青少年ホーム、農業者トレーニングセンター、保健センター、老人福祉センターの経過年数は。

答弁 コミュニティセンター44年、西新宿会館41年、勤労青少年ホーム52年、農業者トレーニングセンター39年、保健センター45年、老人福祉センター47年です。

質問 各施設の劣化状況は。

答弁 直近3か年では、コミュニティセンター集会室、農業者トレーニングセンター会議室の空調工事、勤労青少年ホームでの空調設備の修繕を実施。老人福祉センターは特に電気設備、給排水設備について、経年劣化による修繕等が必要な状況がみられ、その都度対応をしてきました。なお、老人福祉センターでは令和4年度から6年度の3年間で、経年劣化による修繕や工事を行った主な設備は、空調機器、加圧給水ユニット、滅菌機倉庫、温水ボイラー減圧弁、灯油ポンプ及び配管、井水ポンプ配管です。

各施設設備関係の改善(トイレの排水管、換気扇、エアコンなど)の要望を多数いただいておりますが予算の関係もあり改善が進んでいません。特に老人福祉センターは空調、給水ユニット、滅菌機倉庫など多くの修繕を行ってきましたが、現在でも2台あるポンプのうち一台は漏電しており使用できず、もう一台も異音がするため負荷がかからないように調整しながら運転しています。また、このポンプが壊れると昨年(令和6年)の夏のように、エアコン、給湯機、トイレが使用できなくなります。施設のLED照明化、コミュニティセンターのトイレ排水など早急に対応することも求めました。

質問 コミュニティセンター、勤労青少年ホームなどでは今後、大規模改修、建替え、施設を無くすなどの結論は出ているのか。

答弁 大規模改修をするか、建て替えるか、または施設を廃止するなどを判断する必要があると考えます。しかしながら、各施設とも現在、利用者がおりますので、どの施設をどうするかは、結論がでていません。

質問 コミュニティセンター、勤労青少年ホーム、農業者トレーニングセンターのうちどの建物から長寿命化をしていくのか?

答弁 各施設をどのように管理していくか、につきましては、未確定のため、どの施設から長寿命化を図っていくのかにつきましても、確定していない状況です。

私は以前の議会で市内の公共施設を総括して維持管理、改修の順番を決めたりする部署を設置するよう求めてまいりました。(現在は各担当部署がそれぞれ予算を求め予算が確保できた施設から工事を行っています)引き続き効率的な公共施設の維持をするためにどの施設をいつ改修するのか明確にするよう求めてまいります。

入札制度について

これまで何度も入札制度について質問、提案をさせていただきました。今回の質問では「週休2日制モデル工事」「全体スライド条項やインフレスライド条項の適用に関する基準」「中間前払金制度の制定」などを令和7年度には実施できるか質問をしたところ、「来年度(令和7年度)当初には間に合うように取り組んでまいります。」との答弁がありました。

はた くに お 一般質問

令和6年12月議会ではた くに おは、①蓮田市独自のDXの推進について、②公共施設の使用料について、③中央公民館及び隣接する駐車場(現 市営第一駐車場)について、全3項目の一般質問を行いました。紙面の都合上、③を中心に報告いたします(②は省略)。

1. 蓮田市独自のDXの推進について

DXを推進することにより、市民サービスの利便性向上や業務効率化を図ることができ、更には人的資源を市民サービスの向上につなげていくことも可能となります。そこで次の提案を行いました。「歳出予算に関して、例えば1千万円の「DX特別枠」を設け、DX担当部局が支出項目を決定するなど、スピード感をもってDXを推進すべきである。」

(注)「DX」とは、Digital Transformation(デジタルトランスフォーメーション)の略で、新しいデジタル技術が社会に浸透し、人々の生活をより良いものへ変化させることです。身近にはテレビ、スマホ、パソコンなどの機器やSNSなどがあります。

2. 中央公民館及び隣接する駐車場(現 市営第一駐車場)について

中央公民館駐車場は、令和6年4月から「市営第一駐車場」として有料駐車場になりました。中央公民館利用者にとっては、それまで無料で駐車出来ていたものが、料金の一部が減免されてはいますが、駐車料金が掛かることになりました(駐車料金は表のとおり)。コロナ禍が明け、以前の様な活発な団体活動を楽しみにしていたところ、突然の駐車場有料化には多くの方が反対しています。市民クラブ未来は、令和5年12月議会で駐車料金の減免時間の延長等に係る附帯決議を提出しましたが、残念ながら否決されてしまいました。

以下、今議会的一般質問で明らかになったことをまとめました。

(1) 整備費用は総額約1億5千万円で、うち国の交付金は2千万円。

よって市の負担は約1億3千万円。

(2) 令和6年度の経費及び収入等

① 定常的な年間支出予算額(経費)は約501万円。

② 11月末までの収入額(約532万円)から算出した年間収入見込額は約798万円。

(3) 駐車料金の減免の状況等

① 11月末までの状況

1時間減免は5,535件、約106万円。2時間減免は193件、約7万円。

② 仮に減免時間をそれぞれ1時間延長した場合、年間に増加する減免金額は、現行1時間減免→2時間減免:約170万円の増。

現行2時間減免→3時間減免:約6万円の増。

(4) 今年度の利用状況

① 中央公民館の利用件数(4~9月)は1,709回、前年同期比13.9%減。

なお、駐車場有料化を理由に中央公民館から他施設に移動した定期利用団体は、5団体。

② 中央公民館の利用者数(4~9月)は延べ16,999人、前年同期比6.3%減。

③ 駐車場利用台数(4~11月)は延べ20,195台、前々年同期比12.3%減。

(5) 駐車料金の減免時間延長について市は、「この有料駐車場が始まってから1年も経っていないことから、今後有効活用を図り、収支状況や運営状況を見ながら研究してまいります。」としています。

駐車料金の無料化、減免時間の延長を目指して

中央公民館の利用者には高齢者の方が多く、コロナ禍が明けみんなで楽しく集まれる状況になったにも拘らず、駐車場有料化問題がここでの活動に水を差していることは、市全体の福祉の観点からも大いに問題であると考えます。中央公民館の利用者が以前の様に気軽に利用できる駐車場(原則として駐車料金の無料化、少なくとも減免時間の延長)を目指して、引き続き取り組んでまいります。

市営第一駐車場の駐車料金

利用時間	駐車料金
入庫~20分	無料
20分超~1時間まで	200円
1時間を超えた場合は30分までごとに	100円
当日最大	700円

施設利用者の駐車料金の減免

区分	減免内容
中央公民館・西口行政センター利用者	1時間まで無料
中央公民館利用者であって身体障害者手帳、療育手帳等の所持者	2時間まで無料



市営第一駐車場(旧 中央公民館駐車場)の入り口
駐車場はどなたでもご利用できます。

新型コロナワクチン接種について

国民の関心が全般的に薄れてくる一方で、ワクチン接種の有効性・安全性についての疑念が全国的に起きている状況があるため、行政として市民に慎重な対応を促す注意喚起が必要ではないのか、という観点から以下を質問しました。



質問 蓮田市の10月接種開始分の接種率、過去との比較は。

答弁 10月1カ月の接種実績は845名、接種率4.3%です。それまでの実績は5回目81%、6回目61%、7回目58%でした。

質問 レプリコンワクチンを認可している国は日本だけであり、その安全性に疑問を呈する意見や情報が多く見られる。またワクチン接種と日本人の2022年の超過死亡数増加との因果関係を指摘する声もある。ワクチン接種には慎重を期すよう市民に周知すべきでは。

答弁 さまざまな情報が錯綜していることは認識しており、市民に適正に情報提供を行うとともに、皆さんの迷いや不安に適切に寄り添い市民が慎重に判断できるよう促していきます。

質問 市としてはワクチン接種について否定も推奨もしないということで良いか。

答弁 法に基づき、希望する市民がワクチンを接種できる体制を整えるという立場です。

現時点で蓮田市内にレプリコンワクチンを接種する医療機関はありません。一方市として市民にワクチンへの警鐘を鳴らすという点では目立った動きをしておらず、広報・教宣の面で不足は感じますが、接種推進には抑制的な面は感じられました。コロナワクチン接種は物事の是非がはっきりするまで静観すべきだと改めて感じました。

令和7年度に実施する事業について

これまで種々の要望に対し「財源がないのでできない」との答弁が多々ありましたが、「**本当に財源はどこにもないのか?**」との検証はできていません。私は「**積極財政を数年間行えば、財政指標が許容範囲(県平均値等)な限り、先送りされている学校・公共施設の懸案事項を一気に片付けることが可能**」と考えており、以下の質問をしました。

質問 どの事業を実施するかを判断する具体的な要素は。

答弁 順位決定の規定等はなく、事業の意義を踏まえ市長の総合的な考えのもと判断しています。
(注:やるやらないは市長の考え次第ということです)

質問 予算規模を制約するような財政指標はあるのか。

答弁 事業費総額の制約につながる財政指標は設定していません。

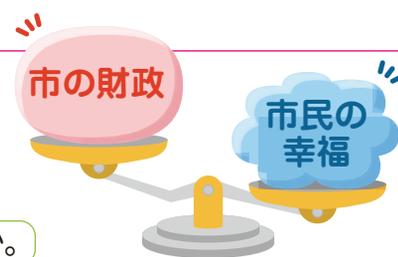
制約がないのになぜ必要な事業が予算化されないか、説明できていません。

質問 市財政の健全性と市民の幸福は両立できないことについてどう考えるか。

答弁 起債しなければ財政指標はよくなるが、その分市民サービスの向上が見込めず市民の幸福度が上がらないと考えられます。財政健全化の指数にかかわらず必要な事業は起債してでも実施する考えです。

質問 これまで市政の結果、財政の健全性は好転する一方で市民の幸福が実現されなかった。学校や公共施設の設備改善など先送りされている事業について、10~15億円規模での起債で財源を確保し一気に実現するという**積極財政を行う**ことについて市長の考えは。

答弁 決算ベースで財政指標は変わってくるものであり適債性や交付金の確保などを見極めながら、市民の幸福につながる総振に定めた事業をしっかりとっていくという考えです。(市長)



従来の流れを改め積極財政で市民の幸福を早期に実現する、との考えは表明されませんでした。今回「財源の枠」は起債等で柔軟に設定できる可能性が見えたことから、第6次総合振興計画の前倒し策定を睨み、予算に対し市民目線の指摘・提言を行なっていきます。